論文見本例

一般社団法人全国文化財壁技術保存会　令和 8 年度上級試験

テーマ　「重要文化財〇〇〇〇修復工事」　　氏名　　〇〇〇〇

工事名	重要文化財〇〇〇〇本殿修復工事
工期	2012 年 10 月～2013 年 2 月
施工期間	2012 年 12 月～2013 年 2 月（計 32 日間）
現場情報	重要文化財〇〇〇〇
	1700 年創建
	1998 年重要文化財に登録
現場住所	〇〇県〇〇市〇〇町 3 丁目 1 番地
工事内容	三和土、漆喰壁補修（一部解体）
発注元	株式会社〇〇工務店

【修理背景（なぜ工事が必要だったか)】

本殿の老朽化が激しいため修復工事が行われた。三和土は玄関入り口付近が大きく削れており、上がり框側ではカビが見られる。内部の漆喰壁は大きな損傷は見られないが一部上塗りの剥がれ、ヒビが見られた。玄関の漆喰壁では下部に大きな腐食があり漆喰壁が落ち、内部の小舞が見えた状態になっている。

【劣化・腐食の主な原因】

三和土：入口付近は人の出入りが多いため経年劣化が激しい。上がり框付近の三和土のカビは地下より水が上がってきているためカビが起こり、腐食が激しいと思われる。

漆喰壁：内部は経年劣化による。玄関の漆喰壁はおそらく水気による腐食と思われるが、水気の出どころは不明。

【使用材料】※できるだけ使用量も記載

三和土

・土（京都深草で取れたもの）〇ｋｇ
・消石灰（〇〇社産）〇ｋｇ
・にがり（〇〇社産）〇ｋｇ

漆喰壁

・消石灰（〇〇社産）〇ｋｇ
・海藻（〇〇産）〇ｋｇ
・麻スサ（〇〇社産）〇ｋｇ
・貝灰（〇〇社産）〇ｋｇ

その他の項目例※①②の項目は必ず入れてください

①【施工方法の詳細】
②【文化財の修理において注意する点】もしくは【文化財の修理において考えるべき点】
【失敗事例および改善策】【今後の課題】【仕上がりと評価】【今後の維持管理提案】など